

平成28年 愛知県の全産業死亡災害一覧

確定版

愛知労働局 労働基準部 安全課

発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経 験	事 故 の 型	起 因 物	災 害 状 況
1月 19:00 ～19:30	製造業	100 ～299	製鋼工	40代	7年	飛来・ 落下	玉掛用 具	被災者は、四角柱のビレット(150mm×150mm、長さ2.5m、重量250kg)を定格荷重2tのジブクレーンでリフティングマグネット(最大使用荷重1t)を使ってつり上げ、移動していたところ、リフティングマグネットからビレットが外れ、当該ビレットが被災者に落下した。なお、当該ビレットは、長さの約半分が空洞となっている不良品であり、重心が偏っていた。
2月 9:30 ～10:00	その他の事業	30 ～49	作業員	70代	3年	激突さ れ	トラック	水路改良工事現場において、作業開始後、作業の進行に伴い4tダンプ車を傾斜路に停車させ、バックホーにて荷卸し作業中に停車していた無人の4tダンプ車が動き出し、交通誘導員の被災者がひかれたもの。
2月 14:30 ～15:00	製造業	100 ～299	作業員	30代	2年	はさま れ・巻 き込ま れ	遠心機 械	被災者は、遠心鑄造機の1号機と2号機の間で、金型の反転に使用したピン抜き用の治具を拾うためしゃがんだ際、被災者の背中側から遠心鑄造機1号機上で約800rpmで回転する金型注湯口側の金蓋固定用コッターピンに接触し巻き込まれたもの。
1月 2:30 ～3:00	接客娯楽業	1 ～9	運転者	20代	0年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	ホールスタッフ及び送迎を担当する被災者が、会社の車で業務終了後のスタッフを家まで送り、店に戻る途中、道路脇の電柱に正面衝突したもの。
3月 10:30 ～11:00	その他の事業	30 ～49	技術者	20代	9年	はさま れ・巻 き込ま れ	エレベ ーター・ リフト	エレベーターの点検作業において、ピット内に被災者が入り、同者が搬器内の作業員に搬器を上昇させるよう指示を出し作業を行った。その後、搬器内にいた作業員が搬器から出て昇降路ドアの隙間からピット内を見たところ、被災者が搬器とピット壁との間にはさまれていることを発見した。
4月 14:00 ～14:30	貨物取扱業	30 ～49	作業員	40代	25年	はさま れ・巻 き込ま れ	その他 の仮設 物等	被災者は、野積ヤード内で本船より水揚げされた丸棒の荷下ろし作業に従事していた。現場監督は、被災者に番線を取りに行くよう指示した。現場監督がトラックの昇降台を片付けた後、テントハウス(ジャバラ式倉庫)の支柱とテントハウス側面部の間に首をはさまれた被災者を発見した。
4月 14:00 ～14:30	建設業	30 ～49	鉄骨工	30代	13年	墜落・ 転落	建築物、 構築物	増改築工事現場において、R階の大梁を取り付けるため、柱頂部に取り付けられたスタクションに接続された安全ブロックを用い当該柱に昇り、梁位置調整用パールをボルト穴に仮差し後、何らかの原因でスタクションが外れ、スタクション、安全ブロックごと墜落した。
4月 9:00 ～9:30	製造業	100 ～299	作業員	70代	8年	墜落・ 転落	トラック	被災者は、トラックに段ボールを積込み後、段ボール箱を計数のために昇降していた際に、トラックの荷台又はトラックの後方のステップから墜転落し死亡した。
5月 18:30 ～19:00	貨物取扱業	10 ～29	作業員	30代	8年	はさま れ・巻 き込ま れ	フォーク リフト	被災者は、作業エリアに向かって移動中に、同作業エリアに走行してきたフォークリフト(スブラッターフォークリフト 最大荷重32t:コンテナ運搬用)に接触され当該リフトの左前輪に轢かれた。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
10	5月 9:00 ~9:30	金融・広告業	1 ~9	事務員	30代	9年	墜落・ 転落	建築物、 構築物	被災者が、自身の勤務するビル7階の事業場の窓から、直下の歩道へと墜落し死亡したものの。
11	5月 2:30 ~3:00	商業	10 ~29	配達員	60代	17年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	国道の交差点をバイクで右折している時に、対向車線を直進してきた車と衝突したものの。
12	7月 13:00 ~13:30	清掃・と畜業	50 ~99	作業員	60代	7年	有害物 との接 触	異常環 境等	80立米の窒素ガスタンク内において、タンクの傷及び厚さの検査のために2人の作業員がタンク内に入り、作業準備のため下層部から最上層へ向かい荷物を運搬していたところ、1人作業員が3段目フロアデッキに着いて間もなく倒れた。倒れた作業員は救出後、死亡を確認。
13	5月 1:00 ~1:30	製造業	100 ~299	管理者	30代	10年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	自宅で工場ラインの生産停止状態を確認したため、工場担当者と電話連絡を取ったのち、工場に向かう途上で交通事故にあったものの。
14	7月 22:00 ~22:30	商業	10 ~29	管理者	40代	12年	交通事 故(道 路)	トラック	本社所有の普通貨物自動車を返却するため、事業場から本社へ向け、当該自動車を運転していたところ、赤信号で停止していた大型トラックに追突した。
15	7月 15:00 ~15:30	製造業	30 ~49	作業員	50代	11年	はさま れ・巻 き込ま れ	その金 属加 工用 機械	スリッターラインのリコイラー（切断した鋼材をコイル状に巻き取る機械）の設置箇所において、被災者がドラムサポーター（アームが上下に可動し、リコイラーのドラムを保持する役割）の下方を通り抜けようとしたところ、ドラムサポーターのアームが下降し、ドラムサポーター本体とアームの間にはさまれたもの。
16	7月 15:00 ~15:30	建設業	1 ~9	大工	60代	40年	墜落・ 転落	足場	被災者は、壁材取り付け工事において足場（高さ約4メートル70センチメートル）から転落し、死亡したものの。
17	7月 19:00 ~19:30	運送業	30 ~49	運転者	40代	11 ヶ月	交通事 故(道 路)	トラック	道路を走行中トンネル内で左側壁に接触後、対向車線にはみ出し、直進してきた対向車と正面衝突したものの。
18	1月 6:00 ~6:30	商業	10 ~29	店長	50代	10年	その他	起因物 なし	朝、トイレに行き、その場で倒れこんでいる被災者を妻が発見したものの

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
19	7月 12:30 ~13:00	農林業	1 ~9	作業員	70代	2年	墜落・ 転落	はしご等	神社内の楠の高さ6.64メートルの枝の剪定を梯子 上で行い、終了したので梯子を下りようとしたところ、 足を踏み外して地上に落下したものの。
20	8月 15:00 ~15:30	建設業	1 ~9	土工	50代	26年	高温・ 低温の 物との 接触	高温・低 温環境	道路わきの案内看板移設工事を行っていた被災者が体 調不良を訴えたため日陰で休ませていたものの、その後 意識混濁状態になっているところを発見された。すぐに 救急車で病院に搬送したが、翌日熱中症により死亡し た。
21	2月 7:30 ~8:00	運送業	1 ~9	運転者	60代	24年	その他	起因物 なし	被災者は、配達先でダンプアップし、荷降ろし作業を 行った。作業終了後もダンプアップしたままの状態 であったため、配達先の従業員が運転席を確認したと ころ、倒れている被災者を見つけた。
22	3月 6:30 ~7:00	運送業	30 ~49	運転者	40代	10年	その他	起因物 なし	長距離ルート運送に従事し、専ら車中泊を行っていた 被災者は、パーキングエリア駐車場内に駐車したトラッ クの車内ベッドで死亡している状態で発見された。
23	10月 21:30 ~22:00	商業	30 ~49	運転者	30代	7年	はさま れ・巻 き込ま れ	フォーク リフト	被災者は、フォークリフト（ラックフォーク）を運転 し、荷を1階から3階にある倉庫のラックに移動する作 業中に、3階のラックに荷を納めるため、ラック間を後 進したところ、高さ3.5cmの車止めを乗り越え、高 さ1.65mの車止め用のバー（金属製）とフォークリ フトとの間に身体が挟まれた。
24	10月 9:30 ~10:00	農林業	10 ~29	作業員	60代	42年	崩壊・ 倒壊	立木等	立木を伐採していたところ、かかり木となってしまう たので、引き倒すためチルホール等を取りに行ったと ころ、かかり木が落下し、被災者に激突した。
25	10月 9:30 ~10:00	製造業	10 ~29	運転者	70代	4ヶ月	墜落・ 転落	トラック	ダンプトラックにて鉄鉱石を運搬し、深さ3.35m のピット内に投入するため、輪留めがある箇所にダンプ トラックを後進して停車しダンプアップを開始した。荷 台上に一定量の鉄鉱石が残ったことにより、車両前方が 浮き上がり、後輪を軸として180度後方へ反転し、車 両毎ピット内に転落した。
26	10月 22:30 ~23:00	運送業	1 ~9	運転者	30代	3年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	東名高速道路上り線において、7人が乗るワゴン車が 走行車線から右へ車線変更する際にハンドル操作を誤 り、道路左側ののり面に乗り上げ柵に衝突した。（単 独事故） 後部座席に乗車していた労働者が車外に投げ出され頭 を強く打ち搬送先の病院で死亡した。
27	10月 16:30 ~17:00	製造業	30 ~49	作業員	50代	10年	はさま れ・巻 き込ま れ	混合機、 粉碎機	被災労働者が、コンクリートミキサー内の清掃中に、 注油作業をしようとした別の労働者が当該ミキサーを稼 働させたため被災したものの。事件発生時、ミキサー動力 盤には運転中という看板が掲示されていた。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者職名	年齢	経歴	事故の型	起因物	災害状況
28	10月 8:30 ~9:00	建設業	1 ~9	鉄筋工	30代	18年	墜落・転落	建築物、構築物	被災者は4階フラットデッキ上で配筋作業を行うための準備中、フラットデッキにあらかじめ取り付けられていたインサートの突起につまずき、その衝撃でフラットデッキが梁からずり落ち、当該デッキとともに4.55m下の3階床に墜落し、コンクリート床に激突して死亡した。
29	11月 14:00 ~14:30	建設業	30 ~49	作業員	60代	38年	激突され	解体用機械	解体用建機のアタッチメント取替作業中に、手元作業員が突如動いた建機アームに激突されたもの。 被災者は、取り外し終わったアタッチメントのピンボルトの締め付け等を行っており、建機側は新しく取り付けるアタッチメントに向け建機を移動させようと、始動作業を行っていた。
30	10月 12:00 ~12:30	商業	10 ~29	作業員	40代	23年	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	社用車にて、客先へ配達中、雨が降っていて道路の轍に水たまりができており、その上で車がスリップし、右側に滑った後左側に横転したものの。
31	3月 23:30 ~24:00	運送業	50 ~99	管理者	40代	10年	その他	起因物なし	運輸業事業場の運行管理者が、事業場内の浴室で入浴中に倒れたもの。
32	11月 11:30 ~12:00	その他の事業	100 ~299	その他の職種	40代	12年	交通事故(道路)	トラック	被災者が営業活動後、名神高速(上り)走行車線を走行中、追越し車線の工事規制に伴う渋滞が発生し最後尾に止まっていたところ、追越し車線を走行中の中型トラックが車線変更し追突、はずみで被災者の乗用車が前方に停車中の大型トラックに追突し、2台のトラックに挟まれる形で3台とも炎上し、被災者が焼死した。
33	11月 8:30 ~9:00	製造業	50 ~99	作業員	70代	7年	はさまれ・巻き込まれ	クレーン	被災者は、ロール状に巻かれた製品を床上操作式のクレーンを用いてトラックの荷台に積む作業を行っていたが、8時50分頃に被災者が倒れているのをトラックの運転手により発見された。発見時、被災者はクレーンにより動かされた製品と床に置かれていた製品との間に挟まれている状態で発見された。
34	12月 17:00 ~17:30	建設業	1 ~9	大工	50代	38年	はさまれ・巻き込まれ	フォークリフト	被災者は、木造建築現場で使用する部材を事業場に隣接した加工場に搬入するために、事業場前の道路にトラックを止め、荷台横にフォークリフトを寄せ、降車し荷のカバーのゴムバンドをはずしていたところ、フォークリフト後部が動き、トラックとの間に挟まれた。
35	12月 18:00 ~18:30	商業	30 ~49	販売員	30代	4年	はさまれ・巻き込まれ	エレベーター・リフト	被災者は、簡易リフトを使用し、商品の搬入する作業中、当該リフトに台車を乗せ、1階に下降させたところ、2階部分で台車が昇降路内側に引っかかり、停止したため、2階により、積降口の戸及び搬器の戸を開け、頭を搬器の中に入れて、台車を動かしたところ、搬器が降下し、頸部が2階床面と搬器天井部に挟まれた。
36	12月 9:30 ~10:00	その他の事業	10 ~29	警備員	50代	1年	激突され	乗用車、バス、バイク	店舗駐車場内の交通整理業務中、被災者は乗用車を駐車しようとしていた客に声をかけたところ、乗用車が運転席のドアを開けた状態で後方に急発進し、体にドアが強く当たり転倒、後頭部を強打したものの。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
37	5月 8:30 ~9:00	運送業	10 ~29	運転者	50代	21年	墜落・ 転落	トラック	製品積み込み作業をバルク車上で行っていた際、積み込み作業が完了し、バルク車の槽の中を平らにするため、スコップを取りに、安全帯を外し運転席の方向へ移動したところ、途中にあるパラスクリューコンベアに頭をぶつけ、バランスを崩し、バルク車から転落した。
38	9月 7:30 ~8:00	清掃・と畜業	300以上	作業員	60代	6ヶ月	はさま れ・巻 き込ま れ	その他 の装置、 設備	被災者は、業務先の施設内において防火・防災シャッターと床の間（10cm程度）に首から肩部分を挟まれた状態で発見された。
39	3月 1:00 ~1:30	貨物取扱業	1 ~9	事務員	40代	4年	その他	起因物 なし	被災者は自宅で亡くなっているのを発見された。
40	4月 0:00 ~0:30	建設業	50 ~99	作業員	40代	29年	その他	起因物 なし	車内で亡くなっている被災者を通行人が発見したもの。
41	11月 10:00 ~10:30	金融・広告業	10 ~29	作業員	70代	3ヶ月	転倒	通路	立体駐車場への車両誘導等の業務を行っていた被災者が、駐車場敷地内で転倒した。その後、療養期間中に、死亡したもの。
42	8月 8:30 ~9:00	製造業	300以上	作業員	40代	8年	その他	起因物 なし	朝礼後、作業をしている際に倒れ、救急搬送された。入院治療を行っていたが死亡した。
43	12月 19:30 ~20:00	ハイヤー・タクシー業	100 ~299	運転者	60代	40年	おぼれ	乗用車、 バス、バ イク	岸壁まで乗客を運び、運賃精算後に車輛ごと海に転落。発生場所は、岸壁であり当時は雨が降っていた。